

まき 薪ストーブは適正に利用しましょう

地球温暖化への対策や再生可能エネルギーへの関心の高まり、癒し効果などで薪ストーブ^{まさ}が近年注目されています。ところが、薪ストーブは不適切な利用をすると、大気や健康に影響を及ぼしたり、ご近所とのトラブルの原因になります。次のことに注意し、適正な利用を心がけてください。

- ・よく乾いた無垢の薪を使いましょう
 - ・家庭ごみを燃やさないでください
(悪臭や有害な成分の発生原因となる場合があります)
 - ・薪ストーブの近くに燃えやすいものを置かないでください
 - ・こまめに清掃し、シーズンオフには点検しましょう



薪ストーブの適正な利用方法を守り、安全に利用しましょう。

※ご家庭でお使いの薪ボイラーについても上記に沿った利用を心がけ、安全に配慮していただくようお願いします。

問合せ 役場環境エネルギー課 電話：82-1717

【除雪作業では】

- 屋根からの落雪に注意しましょう。寒い中で重労働すると、作業中に病気の発作などの症状が出やすくなります。こまめに休憩しながら作業しましょう。

作業中、帽子やフードを被つていると視界が狭くなりますが、周囲の状況に注意しましょう。

【車の運転では】

- 車の運転では、積雪時の運転はできるだけ控えましょう。事前に気象情報、道路情報を確認しましょう。長時間の停電で自宅の暖房が使えない場合は、玄関が滑りやすい場合は滑りにくいマットを敷いておきましょう。暖房が使える避難所等を活用したり近所同士で助け合いましょう。

除雪機の使用では

- ・ 雪詰まりはエンジンを止め、雪かき棒で取り除きましょう。
 - ・ 作業中は除雪機の周りに人を近づけないようにしましょう。
 - ・ 後進するときは特に危険です。足元と後方の障害物に注意しましょう。
 - ・ デッドマンクラッチ、緊急停止バー、緊急停止クリップ、緊急停止ボタンなどの安全装置を無効化しないでください。

・積雪時には不要不急の外出
・煙突、排気筒、ガスボン
点検しましょう。

- 【自家で安全に過ごすには】
・積雪時には不要不急の外出は避けましょう。
・煙突、排気筒、ガスボンベ等の影響がなければ、
全に過ごすための準備をしておきましょう。

〔下りでは〕



今年も本格的な雪の季節となりました。積雪期を安全に過ごすための準備をしておきましょう。

・道路の近くを除雪するとき、通行する車両がコントロールを失っていることがあります。車両が近づいたら道路から離れましょう。

・除雪できないときは、通路を踏み固めるだけでもよくなります。

【問合せ】役場 総務課 82-1111